大学院機械航空宇宙工学特別講義 レポート

講義の感想

国際宇宙ステーションの内部については様々な技術が取り入れられており、複雑な構造になっていることがわかった。各国の実験施設が分かれており、興味深い形状になっていた。 ISS で生命維持するためには酸素製造機や二酸化炭素除去装置、熱交換器、気液分離機などの装置が必要となる。二酸化炭素を還元する装置ではサバチエ反応器を用いるなど、化学的な技術を応用しており、興味深かった。空気の再生や水の再生は ISS などの環境で生命維持するためには非常に重要な問題となるため、より効率の良いシステムを採用することで長期ミッションが可能となる.

月の縦孔については、一見何の変哲もないクレーターのような画像から、地形や撮影条件を考慮することで構造を解析し、形成される手順まで予測できることが素晴らしいと感じた.

月の縦孔

- ・マリウスヒルの縦孔
- ・静の海の縦孔
- ・賢者の海の縦孔